

平成 27 年 6 月 24 日

## 京都大学との連携による「田淵電機 R&D 分室」の開設について

田淵電機株式会社（本社：大阪市淀川区、代表取締役社長：貝方士利浩）は、京都大学大学院工学研究科電気工学専攻和田研究室（和田修己教授、久門尚史准教授）と連携して先進的エネルギー工学研究を進める場として、京都大学桂キャンパスに隣接した「桂イノベーションパーク・京大桂ベンチャープラザ北館」内に「田淵電機 R&D 分室」を本年 7 月 15 日（水）に開設することを決定しましたので、お知らせいたします。

当社は、「地球環境にやさしい『エネルギー先進企業』として広く社会に貢献すること」を企業目的として、太陽光発電用のパワーコンディショナ<sup>(注1)</sup>を中核とした事業を展開しております。このたび、新市場・新領域への進出を含めた事業の持続的な拡大に必要なエネルギー工学の新しい知見を創出するため、和田研究室と連携し、共同研究を視野に入れて協議を行っております。

和田研究室との連携を円滑に遂行し、得られた知見を当社の製品・システム開発に反映させるため、同館内に当社の R&D 分室を開設し、まずは自律分散型電力システム<sup>(注2)</sup>のネットワークトポロジーの研究に着手する計画です。さらに、京都大学の先進的な科学技術シーズと当社の事業展開における市場ニーズとのマッチングを展望したサテライト・ラボとしても活用していく予定です。



京大桂ベンチャープラザ（写真左端が北館）



### <田淵電機 R&D 分室の概要>

所在地：京都市西京区御陵大原 1-36  
(桂イノベーションパーク・京大桂ベンチャープラザ北館内)

(注1) 太陽光発電パネルで発電した直流電力を整え、従来の交流電力に変換する装置

(注2) 「自律分散型電力システムネットワークの可能性調査」新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）報告書等参照